

【記載例 1：代表役員の資格】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「」規則を次のとおり変更する。

現規則に記載されているとおりに記載して下さい。（以下全ての記載例も同じ。）

新	旧
第〇条 代表役員は、〇〇〇〇とする。	代表役員は、〇〇姓を名乗る〇〇〇〇 とする。

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（年月日）から施行する。

【記載例 2：責任役員の人数】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「」規則を次のとおり変更する。

新	旧
(員数) 第〇条 この法人には、△人の責任役員 を置き、そのうち一人を代表役員とする。	(員数) 第〇条 この法人には、〇人の責任役員 を置き、そのうち一人を代表役員とする。

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（年月日）から施行する。

【記載例 3：収益事業の追加】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「 」規則を次のとおり変更する。

新	旧
第 30 条を第 31 条とする。 第 4 章を第 5 章とし、第 3 章の次に次の第 1 章を加える。 第四章 （公益事業以外の事業） 第三十条 この法人は、次の事業を行う。 一 不動産貸付業 2 前項の事業は、代表役員が管理運営する。 3 第 1 項の事業に関する会計は、一般会計から区分し、特別会計として経理しなければならない。 4 第 1 項の事業から生じた収益は、この法人のために使用しなければならない。	

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。

【記載例 4：会計年度の変更】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「」規則を次のとおり変更する。

新	旧
第 16 条 3 定期総会は年 1 回、4 月中に開く	第 16 条 3 定期総会は年 1 回、1 月中に開く。
第 34 条 この法人の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わるものとする。	第 34 条 この法人の会計年度は、毎年 1 月 1 日に始まり、12 月 31 日に終わるものとする。

附 則

- 1 第 34 条の規定に関わらず、○年の事業年度は○年 1 月 1 日から○年 12 月 31 日までとする。

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。

【記載例 6：所在地の変更】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「」規則を次のとおり変更する。

新	旧
(事務所の所在地) 第 3 条 この寺院は、事務所を滋賀県大津市 ○○一丁目□ー□に置く。	(事務所の所在地) 第 3 条 この寺院の事務所を滋賀県大津市○ ○一丁目△ー△に置く。

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。

【記載例 4：基金設置】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「 」規則を次のとおり変更する。

新	旧
第 37 条を第 38 条とする。 第 5 章を第 6 章とし、第 4 章の次に次の第 1 章 を加える。 第 5 章 基金 （基金設置の目的） 第 3 7 条 寺の..... 2 前項の.....	

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。